第3回 大阪市大規模事業リスク管理会議

- 1. 開催日時:平成31年2月6日(水)10時00分~12時00分
- 2. 開催場所:大阪市役所 5階大応接室

3. 出席者:

委員

山田座長、阿多座長代理、北山委員、高瀬委員、吉村市長、田中副市長、中尾副市長

• 事業所管所属

都市計画局:高橋都市計画局長、野村都市計画局理事、太田交通政策室長、藤川交

通政策課長

経済戦略局:柏木経済戦略局長、寺尾都市計画局兼経済戦略局理事、辰巳国際博覧会推

進室長

港 湾 局:藪內港湾局長、美濃出営業推進室長

• 関係所属

I R推進局: 坂本 I R推進局長、井上 I R推進局理事

• 事務局

市政改革室:羽東市政改革室長、山向改革推進担当部長、足立行政リスク管理担当課長

4. 議題:

大規模事業リスク管理について

- ・なにわ筋線整備事業
- ·2025年日本国際博覧会(大阪·関西万博)
- 夢洲土地造成事業

5. 議事要旨

委員からの主な意見については、以下の通り。

大規模事業リスク管理について

【なにわ筋線整備事業】

- ▶ 本事業に係るリスクの範囲について、関係者間で共通認識を持ったうえで事業を進められたい。
- ➤ これから始まる事業のため、庁内でのモニタリングの仕組みをきっちり構築することが 重要である。
- ▶ 市が関わっている意義として、なにわ筋線開業後のまちづくり効果も節目ごとに確認する必要がある。

【2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)】

- ➤ 会場建設費の上振れのリスクについて、関係者間で共通認識を持ったうえで事業を進められたい。
- ➤ 会場建設費として整備すべき範囲と公共投資の範囲の詳細について、今後、条件の変更 や建設費の増加等が本市財政に与える影響を整理しておくべき。

【夢洲土地造成事業】

▶ 夢洲土地造成事業の収支にとって、IRの成否は大きく影響するものであることから、 今後示されるIRに関する国の指針等を踏まえ、想定リスクを整理・検討したうえで、 リスクが顕在化しないよう検討されたい。